

平成30年4月27日
文化財保護課

第47回日本伝統工芸近畿展(京都会場)の開催について

無形文化財の工芸技術を保存・伝承するため、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形など204点の工芸作品を公開し、文化財保護の普及啓発を図る。

〈今回の特色〉

- ★特別企画「受賞作家が自作を語る」
受賞作家が作品に込めた思いを語る。
- ★日本伝統工芸近畿展開催記念「わざの美・現在展」
「人間国宝」を含む約90名の日本工芸会正会員による展覧会を同時開催

1 日 時

平成30年5月23日(水)～5月28日(月)午前10時～午後8時(最終日は午後5時閉場)

2 場 所

京都高島屋7階グランドホール(京都市下京区四条河原町)

3 入 場 料

一般:500円(税込)、大学生以下:無料

4 主 催 者

京都府、大阪府、奈良県、滋賀県の各教育委員会
日本工芸会、日本工芸会近畿支部、京都新聞、日本経済新聞社

5 内 容

- ・ 入選した工芸作品204点を展示(「人間国宝」の作品等)
(陶芸83点、染織37点、漆芸16点、金工10点、木竹工22点、人形13点、諸工芸23点)
- ・ 工芸作家による部門ごとの列品解説(毎日午後2時)
- ・ 特別企画「受賞作家が自作を語る」(毎日午前11時、初日を除く)を実施

6 受 賞 者

- ・ 日本伝統工芸近畿賞
螺鈿時絵喰籠「白椿」
岸本 圭司(奈良県宇陀市)
- ・ 京都府教育委員会教育長賞
京小紋裏表同一文「とり」
松木 真澄(京都市西京区)
- ・ その他の賞
大阪府教育委員会賞、奈良県教育委員会教育長賞、滋賀県教育委員会教育長賞、日本経済新聞社賞、京都新聞賞、松下幸之助記念賞、日本工芸会賞、日本工芸会近畿支部長賞(以上各1名)、新人奨励賞(3名) 合計13名

7 そ の 他

- ・ 開会式:平成30年5月23日(水)9時40分から
主催者挨拶 京都府教育委員会教育長 橋本 幸三
出席予定者 「人間国宝」等多数

○ 問合せ先 文化財保護課美術工芸・民俗・無形文化財担当 (075-414-5905) 岸岡副課長、向田副主査